

## 質問回答書

2021年12月15日

「インドネシア国防災事前投資に向けた洪水対策マスタープランプロジェクト」

(公示日:2021年12月1日/調達管理番号:21a00858)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	なし	本案件は RD 記載の JCC が年 1 回以上開催されると理解しておりますが、説明書上には記載がございません。JCC の想定時期と回数をご教示下さい。	第 1 回目 JCC は案件開始後 3 ヶ月以内を目途に開催を想定し、その後は年 1 回以上の開催を想定しています。
2	P7 7. プロジェクトサイト/対象地域	パイロット流域が未決定でありパイロット流域候補地への事前調査のための国内交通費および車両借上代、パイロット流域決定後のジャカルタ⇄パイロット流域の国内交通費およびパイロット流域における車両借上費の積算は困難です。係る費用については変更契約で必要な費用を計上するという理解でよろしいでしょうか。	ご記載の費用は変更契約で対応することを想定しています。
3	P21 3. (2)各関係機関の役割と獲得すべき能力	「再委託等により、ローカルコンサルタントを活用の上、ローカルコンサルタントへの指導を OJT で学びながら、M/P 策定に取り組むことを想定している」と記載がございます。 本案件においてはパイロット流域を設定後に上記の業務が行われると理解しており、再委託やローカルコンサルタント備上に係る費用はパイロット流域が決定後に変更契約で必要な費用を計上するという理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通り、変更契約によって必要な費用の計上を想定しています。

4	P24 4. (2)JICA 専門家との協力	「運営指導調査団」において派遣される専門家の想定についてご教示下さい。またこれら専門家派遣の提案については、業務開始後に必要に応じて検討・提案するという理解でよろしいでしょうか。	現時点で具体的な想定はありませんが、記載のとおり、パイロット流域選定や洪水対策 M/P の理念及び構成案を含む本プロジェクトの重要事項に係る運営指導あるいは助言を行うことを想定しています。また、業務開始後に必要に応じて検討・提案するという、ご理解のとおりになります。
5	P28 2. (3)洪水対策 M/P の理念および構成案の定着化に向けた準備	WS/セミナー、スタディーツアー開催に係る経費につきまして、パイロット流域が未決定である現地においては見積を取得することが困難です。定額計上のご指示もしくは変更契約での計上でご対応いただけますでしょうか。	変更契約で対応をいたします。
6	P31 5. 研修等	本邦研修に係る「受入業務」及び「監理業務」は貴機構による実施となり、「実施業務」に係る費用のみを計上するという理解でよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
7	P31 第8条 報告書等	各報告書については尼文の作成は必要ないという理解でよろしいでしょうか。	RD で英語の報告書を作成しているため、尼文の作成は必要ない想定です。
8	P38 (5) 相手国の便宜供与	RDの記載からオフィス家具・機器が CP によって準備されると理解しておりますが、提供されるオフィス家具・機器並びに資機材として計上すべき機器についてご教示ください。	スペースとユーティリティの提供は見込まれますが、その他は必要に応じ見積をお願いします。

以上